

2018年度 ジャン＝マルク・ヴォルタ氏 バスクラリネット 特別講義

1. 日 時 : 2018年10月27日(土)13時30分～16時45分
2. 場 所 : O号館 202教室
3. 対象学生【必修】 : バスクラリネット専攻生、クラリネット専攻生 学内のみ他聴講可
4. 講師紹介 : ジャン＝マルク・ヴォルタ氏

パリ国立高等音楽院を卒業後、パリ国立地方音楽院で後進の指導に当たる。現在はエコール・ノルマル音楽院でバスクラリネットを教えている。

フランス国立管弦楽団のバス・クラリネットソロ奏者を長らく務め、レナード・バーンスタイン、リッカルド・ムーティ、ロリン・マゼール、小澤征爾、ピエール・ブーレーズといった巨匠たちと共演。ソリストとしてはムスティスラフ・ロストロポーヴィチ、アンネ＝ゾフィー・ムター、アイザック・スターン、ヴィクトリア・ムローヴァと共演。またルチアーノ・ベリオ、クシシュトフ・ペンデレツキ、ギドン・クレーメル、ヨーヨー・マ、そしてファジル・サイ、ミシェル・ポルタル、マーシャル・ソラーレ、ジャン＝フランソワ・ジェニー・クラークといった現代音楽作曲家の初演にも参加している。

ヴォルタもまた〈ビュッフエ・クランポン〉の公式テスターであり、バスクラリネットの“トスカ”を愛用している。

5. 講義概要 :

- ① クラリネット専攻生を対象に、バスクラリネットと言う楽器について、またその演奏法(クラリネットとの吹き方の違い、練習法など)を学ぶ。
- ② バスクラリネットの作品について学ぶ
  - ・ E. ボザ 「バラード」 (E. Bozza Ballade)
  - ・ J.E. ガリアード 「ソナタ3番」 (J.E. Galliard Sonate No. 3)
  - ・ H. ラボー 「ソロ ドゥ コンクール」 (H. Rabaud Solo de Concours)

受講生:バスクラリネット専攻生

小池 佑登(短大1) 加藤 百花(短大1)

ピアノ伴奏:和泉 真子(演奏員)、石垣 花音(大学1)